



●この説明書は施工完了後、施主様へお渡しください。

■お願い

- 本説明書は、テラス波板の最後の1枚と2枚目の取付けを下止め式(下から固定する方法)で説明してあります。(図-1)
- 下止め式の場合、波板の重ね部は、波板フックで固定できません。そのため、下記の要領で重ね部の直近両端に波板フックを取り付けてください。
- 波板フックは600形用と1500形用がありますので使い分けてください。(図-2)

■施工手順

- ①テラス本体の組立て終了後、テラス波板をテラス端部より順次、上止め式(上から固定する方法)で取り付けていきます。(図-3)
- ②最後から2枚目の波板は、(図-4)のように最後の波板との重ね部(2.5山)をよけた直近位置に下止め用のφ5の穴をあけ、波板フックを差し込んでおきます。(1500形の場合φ4)
※重ね部両端の穴位置は、上止め式による穴位置とは異なりますのでご注意ください。
※重ね部以外は上止め式で固定します。
- ③最後の波板は、下止め用のφ5の取付け穴をあけ、あらかじめ全ての波板フックを差し込んでおきます。(1500形の場合φ4)
※波板の重ね部は(図-5)のように(2.5山)をよけた直近位置にφ5の穴をあけ、波板フックを差し込んでおきます。波板フックは図のように最後から2枚目の波板端部を押さえ込むようになります。(1500形の場合φ4)
- ④最後の波板をテラス屋根にのせ、2枚目の下に3.5山分差し込みます。(図-6)
- ⑤最後の波板を(図-7)のように、まず垂木がけに押し込んだ後、側枠側に1山分移動させます。
- ⑥差し込んである波板フックをラジオペンチ等で引っ張り、野縁及び前枠に固定します。(図-8)
- ⑦最後にフックの軸部分に波板下止めカバーをはめ込みます。(図-9)

